9 産卵能力検定鶏の経済調査(36年級)

井崎金二 名念清一

/ はじめに

産卵能力検定が複鶏特に産卵性の向上に貢献していることは、疑いをも たないものであるが、養鶏経営の上からみると、こらに強健性、飼料の利 用性、整一性などののこされた点を発明し、これらが経営上どのような影響をもつものであるかを示すことは養鶏を経営するものはもとより、繁殖 家にとっても重要なことと考えられる。

このような経済調査については、アメリカにおいてはすでに広範囲にわたって実施されており、そのノつの方法であるランダム・サンプリングでストの方法について、わが回においても種々論議され、宮城県連番場、千葉県は合理番場、山梨県畜産試験場などにおいてはすでに実施されており、 下間においても北日本種獨研究会で実施されておる現状である。

当種畜場においても昭和 34年級より従来の産卵能力検定総についてその経済調査を併せ行っておる。

本回は36年鷄の成績を述べて大方の御批判を願いたい。

2 精査の方法

/) 調盃対服頻と調盃期间、輸食

産卵能力検定額を対照とし、白色レグホン車/ 牌 / 0 羽 / 5 件、模班プリマスロック種 4 件、ロードアイランドレッド種 / 件の 2 0 件 200 羽について、36年 / / 月 / 日から3 7 年 / 0 月 / 6 日までの350日間について行つた。

鶏舎は、経済調査を主体とした対服鶏であればケージ、飼養と平領い 飼養とに分けて行うべきであるが、従来の検定編を対照としたので平飼 で行った。

2) 飼料給与方法、管理

給与した飼料は表 / の通りで、茎膜取合は全斑腫の東京特号を使用し、その価格は養投を経由して、一般養鶏場が購入する価格とし、とうもろこし、小麦は場生産のものを使用し、その価格は、政府払下品を消費者が購入する価格とし、奥粕、大豆粕、生米糠は市販のものを用い、その膨入価格により飼料費を解出した。

表 1 給与飼料の配合割合

/	量名	基礎配合	美色とうもろこし	1K	菱	生米額	大配符	奏絍	計	C.P	T.D.N
A	飼料	60	14	,	/ 3	-	3	10	100	18.2	67.5
В	飼料	\$5	15	,	15	5	-	10	100	17.2	68.2

基礎配合の内訳

品	名	穀 換	檔糠類	植物粒類	無裁物	科学简料	計
割	合	58	30	5	6.845	0.155	100

A飼料は36年 // 月/日より // 月30日給与し、B飼料は36年/2月/日より37年 /0月/6日まで給与した品種による区別は行なわず、給与方法は粉飼の不断給与とし、1日/回午後給餌器内で練餌とし、その攝取量は群別に毎月末測定した。練餌は干前/回/利当30g程度給与し、その他一般飼養管理は当場の慣行により行なった。

3) 生産卵の郵価

生産卵は食卵として配価した。その販売価格は各月の日本経済新聞、 関東卵中値の平均をもつて売上高を算出し、/ケヨの分以下の卵は普通 市販不適当とし生産卵から除き、破卵は飼養管理の失ぎにより生じたも のは生産卵として取扱い鷄の変病などにより生じたものは除いた。

寫卵の月別価格は才2表のとおりである。

オス表 鶏卵の価格 (日本経済新聞、関東卵中値平均 / Kg生)

目別	//月	/2月	/月	2月	3月	4月
卵価	2/2円00	2/3.74	178.39	190.79	170.65	156,20
月别	5月	6月	ク月	8月	9月	/0月
卵価	164.24	165.76	176,35	198.91	206.62	210.00

註) /0月は1日から16日までの期间である。

3) 調査鶏の評価

(イ) 調査開始時の評価 (育成費相当)

経済調査本来からいえば、初生継で拨取り角成成績を調査してその 価格を出すべきであるが、成績になってから集合する検定編を対照と しておるので、育成費については諸般の状況より検討して体重 / kg 当り300円、雛代 / 羽 / 00円として評価した。

(ロ) 調査終了時の評価

検定中止鷄はともかく産卵約 / ケ早の終了瘍を食卵として評価する

ことは適当なこととは思われないが、収支のバランスを簡便にみるために評価基準を定めてその時期における市況にあてはめて評価した。 その基準、評価額は対3表の過である。

オヨ表 終了編、中止鶏の評価

2列项目8	算	出	0	蹇	凝	Γ	考
太	白双	の10%書	ちとす。	る		兼用種で / 羽 /	.9 Kg以上
白双		整済新闻、 生の平均相	-			白レグで ハケド	多以上のもの
System Notes	54 Balle	旦レノの %				兼用種で1.9~1	ちょりのもの
白丸	白丸。	カスロ%	とす	5		体重 ハケヘ ハヨ	Kanto
下丸	白丸	040%	そとす	3		体重ハヨドタ以	下のもの

検定終了時の評価

日本経済新蘭、親雌、両国、千住の平内 37年10月17日、18日の平均値 1K3当 147円50葵

4) 驀糞、敗棄、諸経責その他

鶏糞、数薬など評価すべきであるが、近年東京近郊においては、環境 衛生とからんで乾燥販売するより、むしろ処理に苦しんでいる地域もあ るので除外した。

録餌も生産費、購入価格など地区により相当の中があるので除外した。 その他、施設償却費、金利、公租、公課、貸金などを加算することが 適当であるが成績の煩雑化をさけるために除外した。

以上の方法で調査した結果は次の通りである。

3 調査成績並に考察

群別線合成績はオセ、オち表に示すとおりで、収益に影響した条件として群別に才も表に示した。これらについて若干の検討、考察をすると次のようである。

1) 預健性

/群 10 羽の川羽数の群について、その斃死羽数、中止羽数をもって 発揮性を論ずることはできないが、生存率 100%の鴉群は特殊な難を 除いては利益金額順位の上位にあり、生存率の低いものは利益金額順位

の下位にある。

難死務は/群中に同種の疾病によるものが2羽以上もある群があったことは種稿改良上留意すべきことと思う。

生存率の重要性について、鶏群の利益は/群の総産卵数によって決まり、その比重は約50に当り、その産卵数を決定するものに生存率が約 40を占めるといわれており、生存率の利益に占める割合の高いことを示している。

2) 産卵性

総産卵個数は産卵率と生存率に支配され、総産卵重量は産卵率と卵重、 生存率に支配される。産卵個数と産卵重の多い少いは利益に最も影響する要素であることはいうまでもない。

利益金額順位与位までの職群は産卵重量 / ちの K J 以上であり、6位以下の職群には / ちの K J 以上のものは / 群もない。総産卵個数の最も多い群が利益順位 / 位であり、終産卵重量の最も多い糖群が利益順位のち位にあることは、横斑プリマスロックで体重が重い関係から開始時評価額も高く、飼料効率も少しおとる関係である。 / ケ 当の卵 車の重いことは同じ産卵数の場合、 当然産卵重量が多くなるから楽しいことであるが、卵重と産卵個数とには蚤の相関があるので常に産卵指数とにふり合において考えるべきことであると思う。

3) 飼料の利用性

飼料攝取量の多寒は延飼養羽数、産卵率、体重、飼料の消化吸収率によって生ずるが、卵 / Kg 生産に要した飼料の量を飼料要応率でみると上位 / O 鶏群中 2.6 より悪いものは 2 鶏群であり、 / / 位以下のもので 2.6 よりよいものは / 鶏酔あるのみである。なな体重の重い縞縛は飼料要求率がややおとる傾向がある。

4) 開始時評価領 (育成費) の優却月数

開始時評価額 (青成電) 玄繭直開始後の利益により差引き機知のできた月数を開始時評価額 (青成量) の償却月数とした。

最も短期间に償却のできた鶏群は、3.4ヶ月で最も長期间を要した鶏 群は久3ヶ月で平均4.6ヶ月を要しておる。

評価領償却前に斃死羽数の多い群は斃死した鶏の償却賣を生存鶏が買担するために長期向を要しておる。

總番	毒粒	1635187	Ĕ	Ē	জা	終了獨口	中止幾評価	1107
群号	產類	近羽数	差的個数	產咖重量。	左の金額銭	体 車。	左の金銭	収 入
-/-	白レグ	2,627	1.901	104.907.0	19.513.64	8,675	1.130.59	20.644.2
2		3,500	2.760	153,221,5	28.151.12	16.000	2,083.73	30,234,8
B	4	3.104	2,486	134.096.5	24.928.61	14.968	1.987.00	26,915,6
4	4	3.164	2,458	144.896.0	26.718.78	17,395	2,499,12	29,217,90
5	"	3,325	2,870	156.167.5	28,853,74	14,630	2./63./6	31,016.90
6	4	3,195	2,440	143.630.5	26,660.72	15.825	2.100.77	28,761.4
7		2,951	2,239	125,235,5	23.184,38	12,145	1.591.75	24.776.1
8	4	3,366	2,609	146,961.0	27.141.12	14.675	1.927.97	29,069,0
9	-	3,184	2,295	137.606.5	25,233,17	10.070	1.552.61	26,785.7
10	4	3,485	2,440	141,470,0	26,103,57	16.665	2.226.85	28,330,4
1.1	4	3,363	2.654	145,456,5	26.852,27	15,545	2,042,29	28.894.5
12	. , .	3,500	2,665	145.979.0	26,991.03	17.775	2,249,23	29,240,2
/3		3,500	3.0/3	162,953.0	30,078,92	18.075	2,399.46	32,478,3
14	,	3,447	2.803	159.217.5	29.255,33	15.705	2,063,53	31,318,8
15	"	3,500	2,324	134,495.0	24.752.43	18.750	2.468.04	27,220,4
計	白げ	49,211	37.957	2,136,293,0	394,418,83	226,898	30,486.10	424.904.9
16	"	3,393	2.493	141.800.5	26.050.79	18,465	2,698,22	28,749.0
17		3,317	2.682	166.855,5	30,758.41	18.650	2.750,88	33,509,2
18	"	2,808	2.111	119.012.5	22,099,64	13.160	2,473,23	24,572.6
19	*	2,735	1,903	105,071,5	19.541.43	12.550	1,826,27	2/,367.7
計	ロック	12,253	9.189	532,740.0	98,450,07	62.855	9.748.60	108.198.6
20	ロード	3,481	2.751	145.541.0	26.784.54	22.4/0	3,305,48	30.090.0
計	E 75	64,945	49,897	2814.574.0	519.653.44	3/2./33	43,540.18	563,193.6

vest and the same Shoulders

銆	料	開始 時	評価		支 出 蒙 金 蒙	差 31
摂 取 量g	左の金額	体 童	左の金額製	話経費	総金 襲	差额(粗利益) · 变
275,285	9.069.16	17,735	6,320,50	18.00	15.407.66	5,236,57
368.520	12,/33,62	15.575	5,672,50	30,00	17.836.12	12,398,73
352.400	11.605.69	16.375	5.912.50	24.00	17.542.19	9,373,42
373,710	12,305,19	19,860	6,958.00	24.00	19.287.19	9.930.71
369.880	12,179,84	15.785	5,735,50	27,00	17.942,34	. 13.074.56
351.005	11.526.30	17.420	6,226,00	27.00	17.777,30	10.982.19
322,420	10.616.69	17.755	6.326,50	21.00	16.96419	7.811.94
376.960	12.396,57	17.605	6,281,50	27.00	18.705.07	10,364,02
359,525	11.837.97	16.595	5,978,50	24.00	17.840,47	8.945,31
380.065	12.512.69	16.345	5,903,50	30,00	18.446.19	9.884,23
365.750	12.042.18	17.015	6,104,50	27.00	18.173,68	10,720,88
386,575	12.727.88	15.650	5.695.00	30.00	18.452.88	10.787.38
399,460	13.152.15	17.160	6.148.00	30.00	19,330,15	13.148.23
385,335	12.685,54	15,265	5.579.50	30.00	18,295.04	13,023,82
404.125	13,305,92	17.665	6,299.50	30,00	19.635,42	7.585.05
5,471.015	180.097.39	253,805	91.141.50	399.00	271,657,57	153,267.04
414.990	13.664.25	2/,355	7.406.50	27.00	21.097.75	7.651,26
436.075	14,357,43	21.780	7.534.00	27.00	21,918,43	-11,590,86
386,435	12.728,36	24.615	8,384.50	18.00	21.130.86	3,441,81
306,620	10.101.36	18.470	6.541.00	18,00	16.660,36	4.707.34
1.544.120	50.851.46	86,220	29.866.00	90,00	80,807.40	27,391,27
440.910	14.517.46	24,735	8,420,50	30.00	22,967,96	7.122.06
7.456.045	245,466,25	364.760	129.428.00	519.00	375,4/3.25	187.780.37

第5表 経済検定群别線合成績 (粗利益順位)

祥	粗	2	y i i	I B G	収	+ 15 14	>	E)	
哥	和祖國	種類	延羽数	鶏	WH 2 3	网	終了總	41.	
号	位		- 1-6-1	個数分	直 量。	金额数	中許価類	計	
13	1	白レグ	3,500	3,013	162.953.0	30.078.92	2,399,46	32,478,38	
5	2	- 4	3,325	2,870	156.167.5	28.853,74	2./63./6	31.016.90	
14	3	*	3,447	2,803	159,217.5	29,255,32	2.063,53	31,318,86	
2	4	-4	3,500	2,760	153,221.5	28./5/./2	2.083,73	30,234,85	
17	5	ロック	3,317	2,682	166.855.5	30,758.41	2.750,88	33,509,29	
6	6	白い。	3,195	2,440	143,630,5	26.660.72	2.100.77	28.761.49	
12	7		3,500	2,665	145.979.0	26,991,03	2,249,23	29.240,26	
11	8		3,363	2,654	145.456.5	26,852,27	2.042,29	28.894.56	
8	9	"	3,366	2,609	146.961.0	27/41.12	1.927.97	29.069.09	
4	10	4	3,164	2,458	144.896.0	26.718.78	2.499.12	29.217.90	
10	11	4	3,485	2.440	141.470.0	26.103.57	2,226,85	28,330.42	
Э	12	*	3,104	2,486	134.096.5	24,928,61	1.987.00	26,915,61	
9	13	,	3.184	2,295	137,606,5	25,233,17	1.552.61	26,785.78	
7	14	4	2.951	2,269	125,235,5	23,/84,38	1.591.75	24,776,13	
16	15	ロック	3,393	2,496	141.800.5	26,050,79	2,698,22	28,749,01	
15	16	白レグ	3,500	2,324	134,495.0	24.752.43	2.468,04	27,220,47	
20	17	ロード	3,48/	2,75/	145,541.0	26.784.54	3,305,48	30.090,02	
/	18	白レグ	2,627	1.901	104,907.0	19,513.64	1.130.59	20,644,23	
19	19	ロック	2,735	1,903	105,071,5	19.541.43	1.826.27	21,367,70	
18	20	4	2,808	2.111	119,012.5	22.099.44	2,473,23	24,572,67	
平均		v = 1	3,247	2,495	140.728.7	25.982.67	2./77.01	28,159,68	

3	Ž.		出		収支差額
飼 摂 取 量 _a	全 額 支	亩 始 纂 評 価 義	- 諾経奠	計	(祖利益)
399.460	13.152.15	6.148.00	30.00	19,380.15	13,148,23
369.880	12.179.84	5,735,50	27.00	17.942.34	13,074.56
385,335	12.685.54	5.579.50	30.00	18.295.04	13.023.82
368,520	12,133,62	5,672,50	30.00	17,836,12	12,398.73
436.075	14,357,43	7.534.00	27.00	21.918.43	11.590,86
351,005	11.526.30	6,226,00	27.00	17.779.30	10.982.19
386,575	12.727.88	5,695,00	30.00	18.452.88	10.787.3
365.750	12.042.18	6,104,50	27.00	18,173.68	10.720.8
376.960	12.396.57	6,28/,50	27.00	18,705,07	10.364.0
373,7/0	12.305.19	6,958,00	24.00	19.287.19	9.930.7
380,065	12.512.69	5.903.50	30.00	18.446.19	9.884,2
352,400	11.605.69	5.912.50	24.00	17.542.19	9.373.4
359.525	11,837,97	5,978,50	24.00	17.840.47	8,955,3
322.420	10.616.69	6,326,50	21.00	16.964.19	7.811.9
414.990	13.664.25	7.406.50	27.00	21,097.75	7.651.20
404.125	13.305,92	6.299.50	30.00	19.635,42	7.585.0
440.910	14.517.46	8,420,50	30.00	22,967.96	7./22,0
275,285	9.069.16	6,320,50	18.00	15.407.66	5,236,5
306,620	10.101.36	6,541.00	18.00	16,660,36	4.707.3
386,435	12.728,36	8,384,50	18.00	21.130.86	3,441,8
372,802	12,273,31	6.471.40	25.95	18.770,66	9,389.0.

第6表 収益に影響した条件

		6 表	収益		習した名							
鶏	粗利	種	3	虽 信	建有一些	ŧ	Ā	全 的	N to	生	超半	4 0
群	益		生	残	中	斃	産卵	莲卵	産	平均	飼料	飼料
番	の順		存	存	止		指数	指数	CART		要求	
号	位	粮	率%	率%	無羽	死羽	(A)	(B)	率	的重	率	劾车
/3	1	白レグ	100	100	0	0	301,3	301.3	86.1	54.1	2.45	40.8
5	2	"	95	90	0	1	287.0	302.0	86,3	54.4	2.37	42,2
14	3	"	98	90	0	1	280,3	283.9	8/,3	\$6.8	2.42	41, 3
2	4	"	100	100	0	0	276.0	276.0	78.9	\$5,5	2,41	41.6
17	5	ロック	95	80	0	2	268,2	281.6	80,9	62,2	2.61	38
6	6	白レグ	91	90	0	1	244.0	265,3	76.4	58.9	2.44	40.9
12	7	"	100	100	0	0	266.5	266.5	76.1	\$4.8	2.65	37.8
11	8	*	96	90	0	1	265.4	275.9	78.9	54.8	2.51	39.8
8	9	"	96	80	0	2	260.9	270.1	77.5	56,3	2.57	39.0
4	10	2	90	80	1	1	245,8	270,6	77.7	58.9	2.58	38.8
10	11	"	99	90	1	0	244.0	244.7	70.0	58.0	2.69	37.2
Э	12	5	89	80	0	2	248,6	280.9	80.1	\$3.9	2.63	38./
9	13	"	91	60	1	Э	229,5	245,6	72.1	60.0	2.6/	38.3
7	14	"	84	70	0	3	223.9	264,3	75.9	\$5.9	2,57	38.8
16	15	ロック	97	80	0	2	249,3	253.7	73.5	56.9	2.93	34.2
15	16	白レグ	100	100	0	0	232.4	232.4	66.4	57.9	3.00	33,5
20	17	ロード	99	90	0	1	275.1	275.7	79.0	\$2.9	3.03	33,0
1	18	白レグ	75	50	1	4	190.1	246.1	72.4	\$5.2	2.62	38.
19	19	ロック	78	60	0	4	190,3	239.1	69.6	55.2	2.92	34
18	20	1	80	50	0	5	2/1.1	254.1	75,2	56.4	3,25	30,8
計 平均			93	82	4	33	249.5	266.5	76.8	56.4	2.67	37.7
		+						4				

利,月	用 性	1	酒 查	題の	評 価	利	
卵餌比	1 月 1 羽 摂取量	開始時 平 均 体 重	終了時 平均 体重	開発 (高の (本の (本の (本の (本の (本の (本の (本の (本	開始 時 終 了 時 の 差 評価 の 差	益率	衛 考
43.7	114.1	1.716	7.808	3、7 ヶ月	3,748,54	68.0	CHARLE NET THE
42.2	111,2	1.579	1.625	3,5	3,572,34	72.9	延飼養泪数 =生存率
43.4	111.8	1.527	1745	4.0	3.5/5.97	71,2	検定開始羽数×350日
43.1	105,3	1.558	1600	3.4	3,588,77	69.5	総産卵数 一 産卵指数(A
46.7	131.5	2.178	2,33/	4.7	4.783.12	52.9	検定用始羽数
43,2	109.9	1.742	1.848	3.7	3.559.28	61.8	終産卵数
47.2	110.5	1.565	1.778	4.0	3,445.77	58.5	統飼養羽数
44.8	108.8	1.702	1818	4.4	4.062.21	59.0	超料摂取量
45.7	112.0	1.761	1834	4.1	4,353,53	55.4	童卵 童量 無利要求率
46.1	118.1	1.986	2.174	5.1	4.458.88	51.5	産 卵重量
47.9	109.1	1.635	1667	4.2	3.676.65	\$3,6	————————————————————— 飼料摂取料
46.6	113.5	1.638	1.871	4.6	3,925,50	53.4	饲料要
46.9	112.9	1.660	1.678	3.7	4,425,89	50.1	3 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9
45.8	1093	1.776	1.735	4.7	4.734.75	46.0	粗利益額
\$2.5	122.3	2./36	2.308	4.8	4.708.28	36.3	支出金額 支出金額
\$3.8	115.5	1.767	1.875	4.8	3,831,46	38.6	
54,2	126.7	2.474	2.490	6.6	5.115.02	31.0	南始時評価額(育成費)を
46.5	10.48	1.774	1.735	5.0	5.189.91	34.0	検定開始後の利益で賃
51.7	11.21	1.847	2.092	6.4	4,714.73	28,3	却した検定開始後の月
57.6	13.76	2.462	2.632	7.3	5,911,27	16.3	令二億却月數
47.2	11.48	1.824	1.932	4.64	4,294,39	50.0	

5) 利益率について

投下資本に対する利益の割合を求めるために収入金額から支出金額を 引いた収支差額を支出金額で除した数字を利益率と名づけてみた。

利益率の最高はクス、9%で最低は16、3%と最高最低の中は非常にある。

養總改良は常に利益率の向上に向ってなされなければならない。利益率の向上には経済性能全般に亘っての後代調査を行う必要があり、一般 採卵養鶏家においても雛の等入には特に慎重な考慮を払わなければなら ないことを指示していると思う。

品種別の成績は沖ク表のどおりで、白色レグホーン種に比較して横斑プリマスロック種は强健性、産卵指数、飼料の利用性、開始時評価額の各債目について劣り、平均卵重は優れておる。按下資本に対する刊益率は白色レグホーンの56%に対して34%である。

ロードアイランドレッド種は張健性、産卵指数はま立つておるが、平 均卵重、飼料の利用性、開始時評価額の償却は劣り、利益率は3/%である。

生存率向上に推進强勢の利用は必要なことであり、卵肉兼用種の改良 は将来のために重要なことであると思う。

第7表	岛種别線合成績
190 / 75	一一种 利
/\ / / / \ / \ / \ / \ / \ \ / \ / \ /	

極	群	旁	ŧ	健		性	産	Ab.		性
類	数	生存率		字率 %	中止率%	斃死率	産 卵 指 数 (A)	産 解 指 数 (B)	産卵率%	平均加重
白レグ	15	94		85	3	12	253.0	270.0	27.1	56,3
ロック	4	86		67	0	E	229.7	262,5	75.0	58.0
ロード	1	100		90	0	10	275.1	275.7	79.0	52,9
種	群	Ŕ	引料	0	利用	性	調	蛮 鶏	の評	価
類	数	飼料要求率	飼料 効率	卵餌比	上 長 取	南	好 終 平 体 重)時の評価の	
白レグ	15	2.56	39.1	45.7	111.7	1.69	1.78	6 4,2	4043.69	56.4
ロック	4	2.90	34.5	51.7	126.0	2.156	2,34	1 5.8	5.029.35	33,9
ロード。	1	3.03	33,0	54.2	126.7	2.474	2.490	0 6.6	5.115.02	3/.0

7) 35年籍と36年籍の比較

36 年務の成績について35 年級の成績と比較すると、生存率、産卵性、飼料要求率についてわずかではあるが向上している。

第8表 35年親と36年題の比較

三度 别	群数	趸	健	柱		産 聊 性			
		生存率%	残存率	中止率	斃死率	産卵指数 (A)	産卵指数 (B)	産級率%	平均哪重
35年	20	92.0	77.5	6	16.5	245,2	266,3	76.1	56,2
36 年	20	93.0	81.5	2	16.5	249.5	266.5	76.8	56.4
写度别	群	飼料の利		和月	用 性	調査	獨の評	価	和
	数	饲料要水率	柳鋼	比才	日 月 羽 曼 取 量	開始 昭 平均体 1	時間 南始時部 費)の傷	価度 対 対 対 対 数	
35王	20	2.70	50	0.6 1	15,20	1.97:	2 6.0	00	40.5
36年	20	2.67	4	7.2 /	14.80	1,824	2 4.0	64	50,0

第9表

	军平均附価/KS4当	終了時評価の食職価格 I Kg当	平均飼料費	1kg 当
35	184円49章	160 H	34円24	义 美 4 屋
36	186円97要	147円50 芰	32円90	多9厘

4 あとがき

以上当場における産卵能力検定機の経済調査の概況を述べたが、このような小羽数の調査成績をもつて、各依職者の镊の良否を論ずることはできない。

養鶏経営もその立地条件に応じた飼養形態方法によって行われているものであってこの成績を全面的に又そのままあてはめることは困難であるが何等かの参考になれば幸である。

なお本経済調査と連絡改良との結びつきは今後の重要研究課題であって、 現状のような小羽数の成績をもって改良を進めることは悪だ困難視される ところであるが、/素統の代表的推鵝を父親とする子雌を出して検定を行 うことによりその父親の系統的価値をある程度評価し得るものと思う。又 同一系統の自家検定の成績と比較検討することにより更に正確な系統的価 値判定に役立つものと思われる。